



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党八千代市議団メール: kyousan@jcp-yachiyo.jp

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第672号
2025年6月23日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

八千代市のハンディファン廃棄方法は？ リチウムイオン電池による火災の問題

全国では、スマートフォンやモバイルバッテリーなどに使われるリチウムイオン電池による火災によって、ごみ処理施設やごみ収集車が損傷して使えなくなる問題などが相次いで発生しています。

このことを受けて環境省は、家庭から出される全てのリチウムイオン電池の回収体制を構築するように、全国の自治体に要請しています。

八千代市はどうなっているのか？

八千代市は、ホームページで「リチウムイオン電池をごみとして捨てないで」という見出しで、「八千代市はリチウムイオン電池などの充電式電池を処理することが出来ない」という理由で、販売店等に引き取りを依頼したり、充電式電池の回収を行っている「再くるくん協力店」などで適正に処理するように案内しています。

しかし、実際にはハンディファンのようなバッテリーが内蔵された家電等は、「再くるくん協力店で引き取ってもらえない」という声も届いています。

●参考：八千代市ホームページ

リチウムイオン電池をごみとして捨てないでください！

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/gomi-recycle/25697.html>



「ハンディファンは不燃ごみ」として収集

このような中で、日本共産党のもとには、「ハンディファンの捨て方がわからない」という声が届いていることから、6月定例議会の一般質問で処理方法について確認しました。

市は、「充電式ハンディファンは不燃ごみとして収集し、リチウム蓄電池等を使用した製品は、清掃センターで分解・分別を行い、専門業者に回収の依頼などを行っている」と答えています。



八千代市は、わかりやすく周知すべき

八千代市は、今年4月に環境省から「市町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策について」の通知を受けて、「可能な限り早期に収集できるように検討を進めているところ」としています。

日本共産党は、八千代市にたいして「ホームページや広報を通して、燃えないゴミで収集しているという事と、清掃センターで分解と分別を行っている」と周知するとともに、市民に寄り添った対応を求めました。